



香りで見た目が変わる！？

～ 新たな五感コミュニケーションを目指して ～



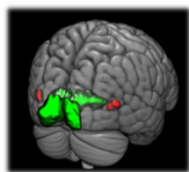
概要

香水やアロマセラピーなど、香りを使ったクロスモーダル効果[※]の利用はさまざまな場面で楽しまれていますが、今回、レモンの香りを嗅ぐと映像が遅く、バニラの香りを嗅ぐと映像を速く感じることを世界で初めて証明しました。

※視覚と聴覚、味覚と嗅覚など、本来別々とされる感覚が互いに影響を及ぼしあう現象

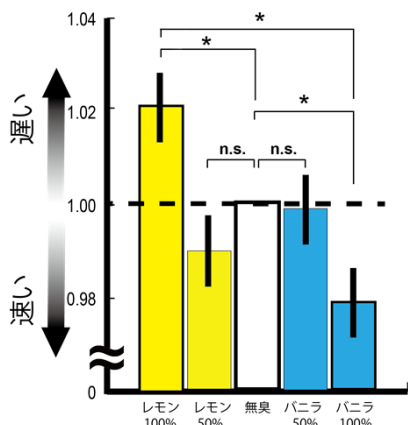


実験の様子

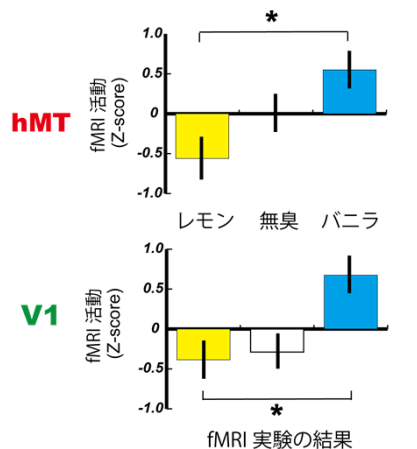


hMT: 主に視覚情報の動き（運動知覚）にかかわる脳の視覚野

V1: 第一次視覚野。最も初期に視覚情報を処理する脳の視覚野



スピード感の実験結果



* 統計的に有意な差



Aroma Shooter

特徴

- ・ 香りで映像のスピード感が変わることを発見
- ・ 嗅覚刺激で脳の視覚野の活動が変化することを発見
- ・ 学術的に意義深いだけでなく、産業応用へも期待

ユースケース

- ・ VRやエンターテインメント産業などへの応用
- ・ 香りを使って人間拡張！？
- ・ 香りごとの映像体験を演出！？

今後の展開

- ・ 香りの新たな効果の探索
- ・ 香りによる新たなクロスモーダル効果の探索
- ・ 香りを使った新しいコミュニケーションの提案

関連リンク

- ・ 研究論文 (Tsushima et al., 2021)
- ・ Science Portal掲載記事 (JST)
- ・ あしたワクワク 未来予報 (毎日放送)